

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 06-012578

(43)Date of publication of application : 21.01.1994

(51)Int.CI.

G07G 1/14
G06F 3/14
G06F 15/00
G06F 15/21
G07G 1/12

(21)Application number : 04-168056

(71)Applicant : FUJITSU LTD

(22)Date of filing : 26.06.1992

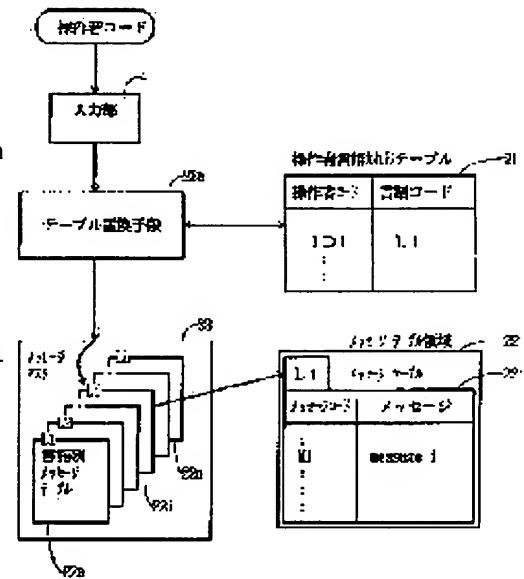
(72)Inventor : TAHIRA HIROYUKI

(54) POS SYSTEM

(57)Abstract:

PURPOSE: To provide a POS system capable of being operated by foreigners by expressing operational guidance and messages in languages understandable by operators.

CONSTITUTION: This POS system is provided with an operator language correspondence table 21 for indicating the correspondence of a code for identifying the operator to the language to be used and a message master 33 including plural message tables 22i for the respective languages. From the inputted operator code, the language to be used is discriminated by retrieving the operator language correspondence table 21, and thereafter, the operational guidance and the messages are outputted using the message table 22i of the language.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-12578

(43)公開日 平成6年(1994)1月21日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	府内整理番号	F I	技術表示箇所
G 07 G 1/14		8921-3E		
G 06 F 3/14	3 4 0 C	7165-5B		
15/00	3 1 0 S	7459-5L		
15/21	3 1 0 Z	7052-5L		
G 07 G 1/12	3 4 1 F	8921-3E		

審査請求 未請求 請求項の数1(全5頁)

(21)出願番号 特願平4-168056

(22)出願日 平成4年(1992)6月26日

(71)出願人 000005223

富士通株式会社

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

(72)発明者 田平 浩幸

神奈川県川崎市中原区上小田中1015番地

富士通株式会社内

(74)代理人 弁理士 井桁 貞一

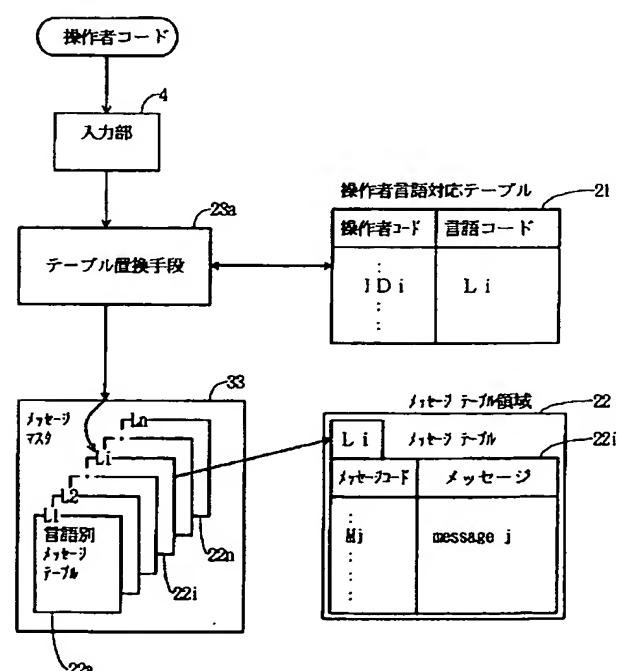
(54)【発明の名称】 POSシステム

(57)【要約】

【目的】一般小売店で使用するPOSシステムまたはECRに関し、操作ガイドやメッセージを操作者の理解できる言語で表現することにより、外国人が操作可能なPOSシステムを実現することを目的とする。

【構成】POSシステムにおいて、操作者を識別するコードと使用言語の対応を示す操作者言語対応テーブル21と、言語別の複数のメッセージテーブル22iを含んだメッセージマスター33を備え、入力された操作者コードによって、操作者言語対応テーブル21を検索して使用言語を判断し、それ以後はその言語によるメッセージテーブル22iを使用して、操作者への操作ガイドやメッセージを出力するように構成する。

本発明の原理ブロック図



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 操作者コードを入力する入力部(4)と、

操作者コードと言語コードとの対応を示す操作者言語対応テーブル(21)と、

メッセージコードとそれに対応する特定言語のメッセージとの対応を示すメッセージテーブルを、言語コードに対応した言語別の複数のもの(22a～22n)を含むメッセージマスター(33)と、

一つのメッセージテーブル(22i)を受け入れるメッセージテーブル領域(22)と、

テーブル置換手段(23a)とを備え、

テーブル置換手段(23a)は、入力部(4)から入力された操作者コードをキーとして操作者言語対応テーブル(21)を検索して言語コードを取り出し、

メッセージマスター(33)から、その言語コードに対応するメッセージテーブル(22i)を読み出してメッセージテーブル領域(22)に置く、ように構成したことを特徴とするPOSシステム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【産業上の利用分野】 本発明は百貨店、スーパー、専門店、コンビニエンスストアなど一般小売店で使用するPOS(Point Of Sales)システムに関する。

【0002】 小売店でも外国人従業員が店頭販売員として従事するようになり、これら日本語以外を母国語とする操作者にも理解できる言語(例えば母国語)で操作ガイドやメッセージを表示するPOSシステムが要求されている。

【0003】

【従来の技術】 図4は従来システムの構成概念図である。POSシステムは演算制御部1を中心にして、キーボード等の入力部4、ディスプレイ等の表示を行う出力部5、プリンタ等のその他の出力部6、プログラムや各種テーブル等を記憶する記憶部2等により構成される。POS処理プログラム23の指示に従って演算制御部1が全体を制御する。システムから操作者への操作ガイドやメッセージは、POS処理プログラム23内ではコード(メッセージコード)で表されており(Mj)、必要なとき記憶部2にあるメッセージテーブル22aを引いて(a)、そのメッセージコードに対応するメッセージを取り出して(message j)、ディスプレイ等の出力部5や、他の出力部6へ出力する(b)。

【0004】 メッセージテーブル22aを置き換えれば別の言語による表現ができるが、従来の輸出製品では、システムごとに輸出先の公用語もしくは常用される一つの言語に固定されているのが普通であった。

【0005】 なお、外国人の顧客に対して当該顧客の理解できる言語で品名等を表示したレシートを発行する例

は特開平3-91893号公報に開示されていたが、操

作に関しては日本語(または特定の言語)によるものであり、外国語での出力指示も操作者の判断に任されるものであった。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 國際化により、あらゆる職業への外国人の進出が多くなり、しかも多国籍化してきた。このことは小売店でも例外ではない。しかしPOSの操作方法は特殊操作が多く、練習教育をしても全てを覚えることは難しい。よく理解できない言語ではなおさら困難である。

【0007】 また、輸出製品を考えても、輸出先における使用言語は一つとは限らないし、そこでの外国人従業員のことも考える必要がある。本発明は、操作ガイドやメッセージを、自動的に、操作者の理解できる言語で表示することにより、外国人であっても操作可能となるようにしたPOSシステムを実現することを目的としている。

【0008】

【課題を解決するための手段】 図1は本発明の原理プロック図である。従来技術のPOSシステムにたいして、操作者(操作者コード)と使用言語(言語コード)の対応を示す操作者言語対応テーブル21と、言語別の複数のメッセージテーブル22a～22nを含むメッセージマスター33と、一つのメッセージテーブル(22i)を受け入れるメッセージテーブル領域22と、テーブル置換手段23aとを備える。

【0009】

【作用】 POS操作する場合、販売員は最初に、自己の識別コードすなわち操作者コードを入力する。

【0010】 テーブル置換手段23aは、入力された操作者コードをキーとして操作者言語対応テーブル21を検索し、使用するメッセージテーブルの言語コードを得て、メッセージマスター33中の、その言語コードで指定されたメッセージテーブル22iを読み出して、メッセージテーブル領域22に置く。

【0011】

以後の動作は従来システムと同じであり、システムから操作者への操作ガイドやメッセージは、必要なときそのメッセージコードをキーとして、メッセージテーブル領域22を検索して、そのメッセージコードに対応するメッセージを取り出してディスプレイ等の出力部へ出力する。

【0012】 このように構成することにより、操作ガイドやメッセージを、自動的に、操作者の理解できる言語で表示することができる。

【0013】

【実施例】 以下に、図面を参照して本発明の実施例を説明する。図2は本発明の実施例のシステム構成図である。図1以下各図を通して同一の機能をもつものは同一の符号を付けて示す。

【0014】 POS端末装置は、演算制御部1、記憶部

2、キーボードまたは I D (Identifier) カードリーダ等の入力部4、ディスプレイ等の表示出力部5、音声出力部6より構成される。

【0015】P O S 端末装置は複数あり、それぞれ L A N (Local Area Network) 制御部31を介して、L A N30によってサーバ32に結合され、その外部記憶部3にあるメッセージマスター33を使用できる。

【0016】あらかじめ、予想される操作者の理解できる言語を複数設定し、それらの言語によるメッセージをメッセージテーブル22a, 22b,...としてメッセージマスター33内に用意する。

【0017】また販売員マスター21に、P O S 端末装置を操作する販売員の識別コード（操作者コード）とその理解できる言語（言語コード）を関連づけて登録しておく。このためにP O S 处理プログラム23内に販売員登録手段23b を用意し、販売員の異動があった場合の登録更新に対処する。

【0018】図3は本発明の実施例で使用するテーブルの構成を示したものである。図3 (A) は販売員マスター21で、販売員の識別コードと使用するメッセージテーブル22i を指定する言語コードとの対応を含む、販売員に関連した情報を記録したものである。販売員の識別コードとして通常は従業員番号等が使われるが、区別できるなら名前そのものでもよい。言語コードも同様に言語の名称そのものであってもよい。

【0019】図3 (B) は言語別メッセージテーブル22i の例である。P O S 处理プログラム23内で使われるメッセージコードに対応して、実際に表示部等に出力されるメッセージをそれぞれの言語で記述してある。図でL 1 (22a) は英語、L 2 (22b) は中国語の例である。

【0020】システム立ち上げ後、最初にP O S 处理プログラム23のテーブル置換手段23aが制御を行い、識別コードが入力されるのを待つ。識別コードはキーボード等から入力するか、識別コードを記録した身分証明書兼用のカードから I D カードリーダによって自動入力するようとする。

【0021】P O S 操作する場合、販売員は最初に自己の識別コードを入力する。販売員の識別コードが入力されると、演算制御部1はP O S 处理プログラム23のテーブル置換手段23a の制御のもとに、販売員マスター21を検索してその販売員が使用するとして登録した言語コードを取り出し、その言語コードに対応したメッセージテーブルをサーバ32の外部記憶部3にあるメッセージマスター33から読み出し、P O S 端末装置の記憶部2内のメッセージテーブル領域22に展開する。

【0022】以後の動作は従来例と基本的に同じであって、操作ガイダンスやメッセージはメッセージテーブル領域22内のメッセージテーブルを基にして、プログラム内のメッセージコードを実際のメッセージに変換して、ディスプレイ表示部（出力部）5や音声出力部（その他

の出力部）6に出力される。

【0023】P O S 处理プログラム23は、通常のP O S 操作が終わるとテーブル置換手段23a に制御を渡して識別コードの入力ができるようにしておくか、メニュー画面を表示して識別コードの入力が選択できるように構成しておく。

【0024】販売員が変わり、識別コードを入力し直すと、メッセージテーブル領域22は、その販売員用の（言語の）メッセージテーブルに入れ換えられ、以後の操作10ガイダンスやメッセージは、その販売員の理解できる言語となる。

【0025】なお販売員マスター21および販売員登録手段23b はサーバ32におき、販売員マスター21の登録更新は必要に応じて各端末からサーバに要求して行わせたり、また、販売員の識別コードから対応するメッセージテーブルを取り出すまでをサーバで行わせるようにしてもよい。

【0026】また小規模なシステム（サーバ等のない独立したシステム）の場合はメッセージマスター33を含めてすべて記憶部2（外部記憶を含む）に置いててもよい。

【0027】

【発明の効果】以上、詳細に説明したように、本発明によれば、操作者は最初に決められた手順で自分の識別コード（操作者コード）を入力すれば、その後の操作は、あらかじめ登録済の、自分の理解できる言語による操作ガイダンスやメッセージに従って行うことができる。

【0028】従って、理解できる言語を異にする非熟練者が多数いる場合でも短期間の教育訓練ですむので採用が容易になる。また要員の交代が容易にできるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の原理ブロック図である。

【図2】本発明の実施例のシステム構成図である。

【図3】本発明の実施例のテーブル構成である。

【図4】従来システムの構成概念図である。

【符号の説明】

1 演算制御部

2 記憶部

21 操作者言語対応テーブル（販売員マスター）

40 22 メッセージテーブル領域

22i 言語別メッセージテーブル (i = a ~ n)

23 P O S 处理プログラム

23a テーブル置換手段

23b 販売員登録手段

3 外部記憶部

30 L A N

31 L A N 制御部

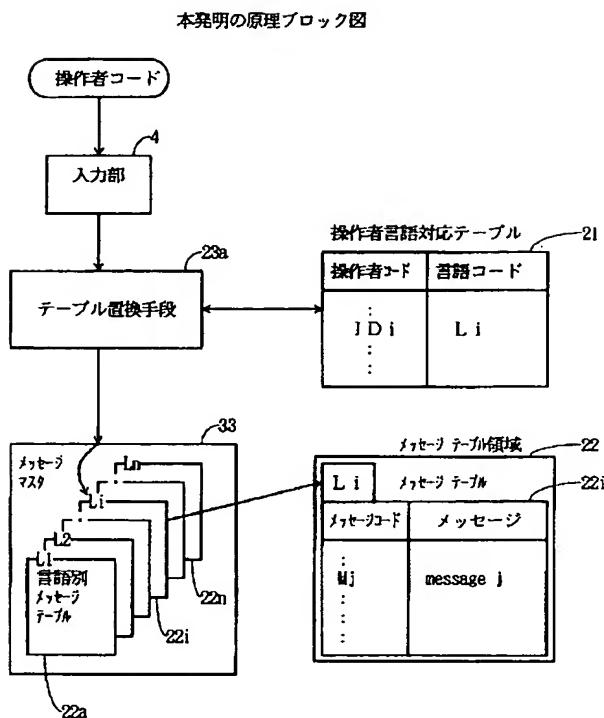
32 サーバ

33 メッセージマスター

50 4 入力部

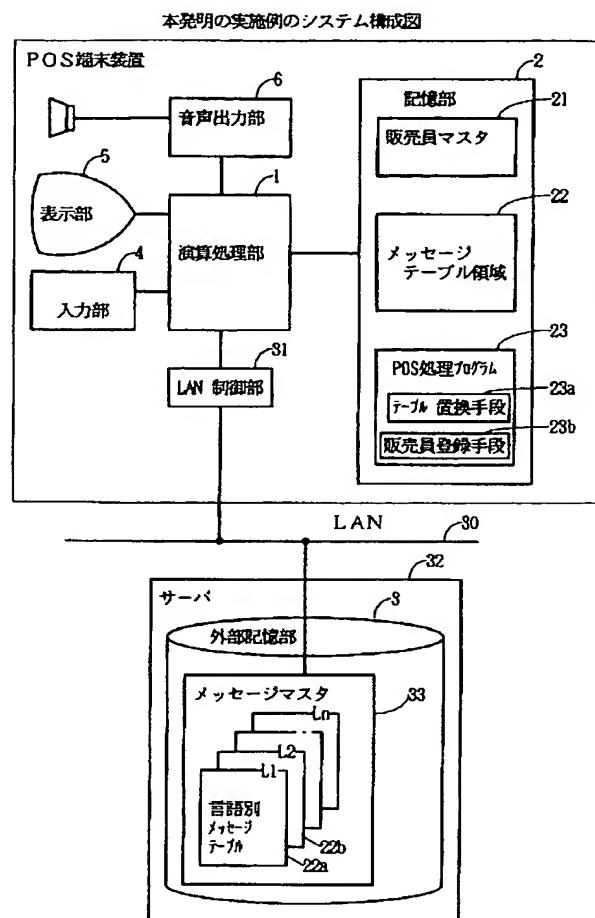
5 出力部（表示部）

【図 1】



6 その他の出力部（音声出力部、印刷部）

【図 2】



【図 3】

本発明の実施例のテーブル構成

(A) 販売員マスター

識別コード	言語コード	販売員名	その他のデータ	
1	L 1	A	(英語)	(Elizabeth)
2	L 2	B	(中国語)	(楊貴妃)
3	L 3	C	(スペイン語)	(Isabel)
~	~	~	~	~
n	L n	Z		

(B) 言語別メッセージテーブル

L 1

メッセージコード	メッセージ
0 0 0 1	Press Department Key.
0 0 0 2	Digit. Not Required.
0 0 0 3	Press Clear Key.
~	~
n	Process End.

L 2

メッセージコード	メッセージ
0 0 0 1	押下 部門Key.
0 0 0 2	錯誤 行数
0 0 0 3	押下 Clear Key.
~	~
n	完

【図 4】

従来システムの構成概念図

